

研修報告書 No.15

所 属： 昭和大学病院

研修先： 土佐市民病院

私は高知県土佐市民病院で 1 ヶ月間地域医療研修を行いました。研修を支えてくださった全ての方々に感謝申し上げます。

患者さんの年齢層としては小児から超高齢者の 100 歳越えの方まで幅広い世代の方々が来院されていました。普段の研修病院では 90 歳超えの患者さんを診る機会は少ないですが、土佐市民病院では珍しくないということに驚きました。

病院の周辺にはスーパー、飲食店、日用品店などが近くにあり暮らしやすい環境でした。また、山、川、海が近くにあり自然豊かな環境に囲まれています。

研修は主に内科外来を週 4 コマ担当しました。他に外科外来、小児外来は上級医の先生と一緒に診察し、健診がある時はそちらも担当しました。他の時間は病棟や救急外来、手術に入るなど興味に合わせて自由度高く研修しました。一番大きな経験となったのは内科外来です。私はこれまで主に病棟と救急外来を経験してきましたが、内科外来の経験はありませんでした。疾患範囲は幅広く、喘息発作、心不全、肺炎、尿路感染症、薬疹、偽痛風、急性胆嚢炎、急性虫垂炎、ピロリ菌胃炎、感染性腸炎、上気道炎、健診異常で高血圧、高脂血症、便潜血陽性などを経験しました。最初は不慣れで、気がついたら患者さんがどんどん溜まっていき 2 時間以上待たせてしまったこともありました。徐々に、検査結果出るまでの間に他の患者さんを診察して、結果が揃った患者さんはなるべく待たせない様に意識してできるようになりました。医療面接、診察、検査依頼、検査の解釈、治療方針、入院加療の必要性の判断を考えるとといった一連の流れを、上級医の先生に相談しつつも主体的に考えることができ成長を実感できました。なかには入院拒否される患者さんやご家族もいたり、医療を提供するだけでなく患者さんとその家族とのコミュニケーションの重要性も実感しました。悩んだり、自分の力不足を感じたりもしましたが、曜日ごとに相談できる上級医の先生を決めてもらっていたので、安心して外来診療ができ心強かったです。

また、自分の外来患者さんが入院になった際は主治医となり、治療や検査を考え、家族に病状や治療について説明したことは貴重な経験となりました。

外科外来では創傷処置や縫合、針生検などを経験し手技を学ぶことができました。自分が外来で診た患者さんの手術にも入らせてもらえ、外来での画像検査と術中所見を比較でき勉強になりました。

オンとオフがはっきりしていて休日は四国を観光して楽しむことができました。足摺岬では広大な海、夜には満点の星空を見て、四国カルスト、仁淀ブルー、龍河洞など大自然を満喫しました。高知県以外も車で移動でき松山城へ観光しに行ったりしました。ご飯も美味

しく特にお刺身が美味しくほぼ毎日食べていました。スーパーのお刺身もお店で出されるくらい鮮度が良かったのでおすすめです。カツオはたたきや薫焼きなどがあり、ぬたと呼ばれる緑色のソースと一緒に食べて美味しかったです。

1ヶ月間と短い期間ではありましたが、普段の研修では経験できない多くの事を学ぶことができました。研修中ご迷惑をお掛けしたとは思いますが、どのスタッフの方も優しく、困っている時はいつも助けていただきました。慣れないことで苦勞したこともありましたが、それ以上に成長を実感でき充実した研修生活を送ることができました。あらためて研修を支えてくださった全ての方々に感謝いたします。ありがとうございました。